

(財)タカノ農芸化学研究助成財団 平成22年度 研究助成対象者募集要領

1. 助成の趣旨

本財団は、農学、特に農芸化学(生物資源等)に関する学術研究を助成し、もって学術研究の発展に寄与することを目的とし、設立されました。

本年度も、農芸化学等に関する研究を行っている大学等の研究機関の研究者に対し研究助成をします。特に、若手研究者への助成の枠を設け、今後の当該分野の研究促進に役立ちたいと考えています。

2. 研究課題

- (1) 穀類並びに豆類の栽培生産技術(栽培・育種等)に関する研究
- (2) 穀類並びに豆類の利用及び加工技術に関する研究
- (3) 穀類並びに豆類の品質・成分並びに栄養生理等に関する研究
- (4) 納豆菌等微生物の特性・生成酵素等に関する研究

3. 研究助成の対象者

助成金は、次に掲げる機関において研究活動を行っている研究者に交付します。

- (1) 大学及び短大(大学院生も含む)
- (2) 国立試験研究機関
- (3) 公立試験研究機関
- (4) その他本財団の理事会において適当と認められた研究者

4. 交付要件

- (1) 研究内容については、創造的、先進的であり、その研究の成果が広く学術研究等に資することが期待できること。
- (2) 助成金の交付により著しく研究の成果が得られるものであること。
- (3) 助成金を必要とする研究の計画と費用に合理性があること。
- (4) 研究の成果は、①本財団の事業として公表すること、②所属する学会で発表すること、③本財団が主催する研究報告会で発表又は研究報告書を作成することを了承のこと。
- (5) 本財団所定の用紙による申請であること。

申請書には助成を希望する研究課題、目的、計画・手法、所要経費等必要事項が明示されていること。

5. 研究助成額

研究計画書を審査の上、次のように交付を予定しています。

- (1) 一般研究者 1件 70万円を4件程度
- (2) 若手研究者 1件 30万円を4件程度(昭和45年4月1日以降に生まれた者)

6. 助成期間

助成期間は原則として1年とします。(平成22年5月～平成23年4月)

7. 選考方法

本財団選考委員会の議を経て、理事会で決定します。

8. 申請手続き及び締切期日

財団所定の申請書に必要事項を記入の上、平成22年2月1日から3月20日(必着)までに財団理事長あて郵送して下さい。

9. 選考決定通知

平成22年4月～5月に通知する予定です。

10. 助成金交付予定

助成金は、決定通知後すみやかに交付します。

11. 研究結果等の報告

助成期間終了後、次の書類を提出していただきます。

- (1)本財団所定の様式による報告書を1部(終了後30日以内)
- (2)研究報告書(A4サイズ)を1部

12. 申請書提出先

〒311-3411 茨城県小美玉市野田1542番地
財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団
理事長 高野 英一

13. 問い合わせ先

タカノフーズ(株)内財団事務局

TEL : 0299-58-4363 FAX : 0299-58-3847

E-mail: tazaidan@takanofoods.co.jp

※申請用紙はタカノフーズ(株)ホームページ内【タカノ財団について】より

ダウンロード出来ます。 <http://www.takanofoods.co.jp/zaidan/index.html>

または、E-mailにお問合せいただけましたら、書類を添付して返信いたします。

14. その他

同一研究課題で、他の団体等へ応募され、かつ、本年度重複助成となられた場合には、助成をできない場合がありますのでご注意ください。

平成21年度 助成金交付者は以下の通り決定されました。

一般研究者部門

山田 哲也 北海道大学 大学院 農学研究院

豊田 淨彦 神戸大学 大学院 農学研究科

上田 賢志 日本大学 生物資源学部

吉城 由美子 石川県立大学 生物資源環境学部

若手研究者部門

丸山 伸之 京都大学 大学院 農学研究科

豊田 淳 茨城大学 農学部

岡崎 伸 奈良女子大学 大学院 人間文化研究科

瀬尾 悌介 金沢大学 大学院 自然科学研究科

※平成20年度研究テーマ検索ホームページ <http://www.jfc.or.jp/search/guide.html> (財)助成財団センター提供